NIHON UNIVERSITY DISTANCE LEARNING DIVISION ALUMNI ASSOCIATION

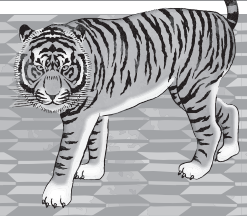
日本大学 通信教育部校友会報

発行所：日本大学通信教育部校友会
発行責任者：鈴木　勝／編集責任者：師田 袈裟茂
〒102-8251　東京都千代田区五番町12-5　TEL・FAX　03（3234）5858
通信教育部校友会ホームページ：http://www.nudld-koyukai.sakura.ne.jp/wp/

子曰、禮伝禮伝、玉帛伝乎哉、楽伝楽伝、鐘鼓伝乎哉

礼だ礼だといっても、玉や絹布のことであろうか。楽だ楽だといっても、鐘や太鼓のことであろうか。『論語』

令和４年元旦　謹賀新年



新年のご挨拶

日本大学通信教育部校友会 会長　鈴木　勝

新年明けましておめでとうございます。

全国校友の皆様に心から新年のご挨拶を申し上げます。

令和２年１月からの新型コロナウイルス感染症の流行のなかで自粛を余儀なくされていて、昨年の秋になって少しずつ平常の生活に戻ってきた状態ですが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年夏には東京２０２０オリンピック・パラリンピックが開催されました。コロナ禍のためテレビの前での応援になりましたが、最終的にオリンピックにおいて日本選手団が獲得したメダル数は、金27個、銀14個、銅17個となり、多くの感動をいただいたことが、コロナ禍における私の救いでした。なかでも現役日大生や日大卒業生の活躍は、素晴らしかったですね。

本年度も通信教育部校友会として諸行事を計画していましたが、昨年度に引き続き、そのほとんどが中止の措置を取らなくてはいけない状態でした。ここにきて少しずつ行事の開催を計画中です。開催予定の詳細については順次、本会事務局から告知・案内するつもりです。無事開催が決まりましたら、お気軽にご参加いただけると幸いです。

令和元年（平成31年）４月から日本大学通信教育部と大学院総合社会情報研究科（通信制大学院）が統合することになったのは、すでに校友会報95号でお知らせいたしましたが、それに伴って令和２年４月より通信教育部校友会の中に「大学院支部」が発足いたしました。当支部の役員については、追ってお知らせいたします。

通信教育部の卒業生は、令和３年９月卒業生の約１２０名を加えて、３万７０００名余りになります。その卒業生で組織している通信教育部校友会は、新しい卒業生の皆様のお考え・お力を切望しています。本会の行事に参加して、皆様のご意見をお聞かせください。

諸先輩方が築かれた通信教育部校友会を益々発展させるべく、役員一丸となって努力してまいります。

校友の皆様のご支援・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

今年こそコロナウイルス感染症が完全に収まり、通常の校友会活動が再開され、皆様と楽しく顔を合せて会話できることを願いつつ、皆様のご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

日本大学通信教育部長
大学院総合社会情報研究科長　川又　祐

日本大学通信教育部校友会の皆様、新年明けまして、おめでとうございます。昨年1年間を皆さまはいかがお過ごしになられたでしょうか。新型コロナウイルス感染症が全国に拡がり、通信教育部そして大学院総合社会情報研究科における教育にも大きな影響が及んだ1年となりました。本来であれば毎年、各地の校友会支部を訪れ、会員の皆さまに直接お会いして、近況をお伝えすべきところでしたが、それが叶いませんでした。

大学は、この1年間、校舎への入構制限、集夏祭をはじめとする課外・サークル活動の自粛・中止を通じて、感染症拡大の防止に腐心しました。学生や卒業生には大変なご迷惑をおかけし、ご不便をしていることとなりました。お詫び申し上げます。しかしながら、おかげさまをもちまして、学生の感染者数を最小限に抑えることに成功いたしました。皆さまのご協力に対しまして、感謝申し上げます。

この新型コロナウイルス感染症の影響に関して特筆すべきは、通学課程、通信課程ともども対面授業（スクーリング）を中止し、ウェブを通じたオンライン授業に比重を移すことを余儀なくされたということです。通信教育部市ヶ谷キャンパス1号館や法学部でこれまで実施していた各種スクーリングが軒並み中止に追い込まれましたが、私たち通信教育部には、これまで培ってきた通信教育の蓄積を活用して、スクーリングとは異なる授業を実施することができています。これまでの在宅学習に、ウェブ上のライブ授業、オンデマンド授業、メディア授業などが加わり、学生の学びの選択肢が大きく広がりました。画面越しではありますが、スクーリングとは異なるウェブ授業の特質が注目を浴びております。自分の都合の良い場所と時間に授業（動画）を視聴することができる、分からないところは何度も繰り返し視聴ができる、ということで学生から好評をいただいております。その一方で、教員や友人と直接交流することができない、学びが自分の主体性に委ねられているということで、ややもすると学びがおろそかになってしまうなどの反省も寄せられております。しかし、通信教育の可能性、将来性は、今後ますます発展すると思われます。

日本大学の通信教育は現在、付属高校の目黒日本大学高等学校、土浦日本大学高等学校、大学通信教育部、通信制大学院総合社会情報研究科で学ぶことが可能となっています。私たちは、通信による学びの追究を支援できることを大きな喜びとしております。通信教育部は、法学部、文理学部、経済学部、商学部と協調して、通信教育のさらなる充実を目指します。応援のほど、お願い申し上げます。

最後になりましたが、通信教育部校友会のさらなる隆盛を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

ご卒業おめでとう

通信教育部／大学院総合社会情報研究科

通信教育部

【令和2年9月卒業生】
法学部法律学科　20名
法学部政治経済学科　10名
文理学部文学専攻（国）　2名
文理学部文学専攻（英）　24名
文理学部哲学専攻　4名
文理学部史学専攻　4名
経済学部経済学科　24名
商学部商業学科　38名
計126名

【令和3年3月卒業生】
法学部法律学科　62名
法学部政治経済学科　38名
文理学部文学専攻（国）　14名
文理学部文学専攻（英）　72名
文理学部哲学専攻　17名
文理学部史学専攻　16名
経済学部経済学科　59名
商学部商業学科　156名
計434名

【令和3年9月卒業生】
法学部法律学科　17名
法学部政治経済学科　7名
文理学部文学専攻（国）　3名
文理学部文学専攻（英）　26名
文理学部哲学専攻　6名
文理学部史学専攻　4名
経済学部経済学科　17名
商学部商業学科　39名
計119名

大学院総合社会情報研究科

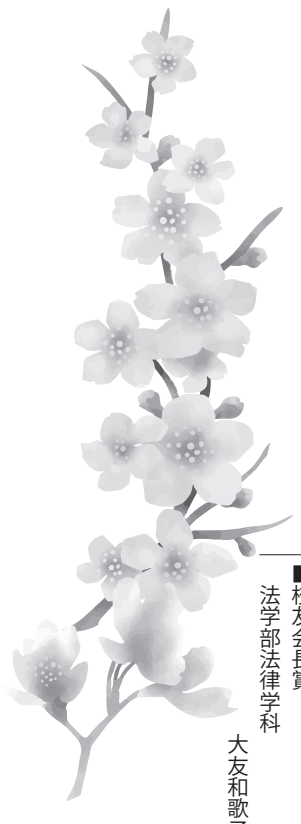
【令和2年9月修了生】
博士前期課程
文化情報専攻　1名

【令和3年3月修了生】
博士前期課程
国際情報専攻　5名
文化情報専攻　15名
人間科学専攻　26名
博士後期課程　8名
計54名

【令和3年9月修了生】
博士前期課程
文化情報専攻　1名

通信教育部

【令和2年9月卒業生】
■優等賞
文理学部哲学専攻　工藤　泰介
■部長賞
商学部商業学科　小田嶋　謙
■精励賞
法学部政治経済学科　佐々木寿一
文理学部文学専攻（国）　福嶋　泰江
文理学部史学専攻　來島惠美子
■校友会長賞
文理学部文学専攻（英）　磯野あきみ

【令和3年3月卒業生】
■学長賞
法学部法律学科　池崎　真子
■優等賞
法学部法律学科　小川奈美子
法学部政治経済学科　川上　千尋
文理学部文学専攻（国）　金岡　菜生
文理学部文学専攻（英）　柏木いずみ
文理学部哲学専攻　人見　訓聡
文理学部史学専攻　武藤　裕巳
経済学部経済学科　塩崎　弘武
■部長賞
法学部法律学科　濵田　奈々
文理学部哲学専攻　百瀬　風香
経済学部経済学科　松崎誠太郎
商学部商業学科　出浦　舞雪
■精励賞
法学部法律学科　田崎　栄一
法学部法律学科　マクリン幸子
法学部法律学科　中島　省三
法学部法律学科　渡邉　隆
文理学部文学専攻（国）　芳賀　洋子
文理学部哲学専攻　熊崎三千代
文理学部哲学専攻　林　行雄
文理学部哲学専攻　大滝　良光
文理学部史学専攻　君塚　光男
文理学部史学専攻　池田千惠子
文理学部史学専攻　土屋献一郎
文理学部史学専攻　櫻井　利男
■校友会長賞
法学部法律学科　梶原有紀子
文理学部文学専攻（英）　篠原　千穂
経済学部経済学科　髙村　惣大
商学部商業学科　阪本　弓子

【令和3年9月卒業生】
■優等賞
法学部法律学科　藤嶋　朝子
■部長賞
文理学部史学専攻　濱中　皓平
■精励賞
法学部法律学科　大友和歌子
文理学部文学専攻（英）　村上　聖世
文理学部文学専攻（英）　大坪美枝子
■校友会長賞
法学部法律学科　大友和歌子